

各位

会社名 株式会社WOWOW
代表者名 代表取締役社長 和崎 信哉
(コード番号 4839 東証第一部)

WOWOW FILMS最新作 『ヘルタースケルター』 2012年7月14日全国ロードショー

劇場用映画レーベル「WOWOW FILMS」の最新作が『ヘルタースケルター』に決定しました。今月中旬にクランクイン、2月末にクランクアップの予定で、2012年7月14日(土)に全国公開となります。

原作は、第8回手塚治虫文化賞マンガ大賞を受賞した岡崎京子によるコミックです。監督は、世界的フォトグラファーでもあり、初監督作『さくらん』(2007)がベルリン国際映画祭・正式出品を果たし大ヒットを記録した蜷川実花。主演は、『パッチギ!』で第29回日本アカデミー賞新人俳優賞優秀賞ほか数々の映画賞の新人賞を総ナメにし、“本作への出演を熱望してきた”と公言する沢尻エリカ。その他、大森南朋、寺島しのぶをはじめ豪華なキャストが勢揃いしました。

「WOWOW FILMS」は2007年に立ち上げた劇場用映画レーベルです。徹底して上質にこだわったエンターテインメント性の高い映画を企画・製作し、世界に送り出していきます。

WOWOWは、コーポレートメッセージ「見るほどに、新しい出会い。」のコンセプトの下、今後もオリジナルコンテンツの充実を図り、上質なエンターテインメントをお届けしていきます。

WOWOW FILMS『ヘルタースケルター』概要

出演：沢尻エリカ/大森南朋 寺島しのぶ/綾野剛 水原希子 新井浩文/鈴木杏(友情出演)

Angela baby 寺島進 哀川翔/窪塚洋介(友情出演)/原田美枝子/桃井かおり

監督：蜷川実花 脚本：金子ありさ

原作：岡崎京子「ヘルタースケルター」(祥伝社フィールコミックス)

製作：映画『ヘルタースケルター』製作委員会

制作プロダクション：アスミック・エース エンタテインメント シネバザール

配給：アスミック・エース

<ストーリー>

ものたんない! いつか私は叫び出す――。美・名声・金・愛の欲にまみれた芸能界で光り輝くトップスターへ上りつめた、りりこ(沢尻エリカ)。しかし、彼女には誰にも言えない【究極の秘密】があった…。「もとのままのもんは、骨と目ん玉と髪と耳とアソコぐらい。あとは全部つくりもんさ」。全身整形でつくりものの美を纏ったりりこは、突き刺さる羨望に灼かれながら、欲望渦巻く世界をめちゃくちゃに疾走していく。りりこが巻き起こす【事件】の真相とは、何か? 冒険の果てに辿り着く場所とは、どこか?

<WOWOW FILMS 作品リスト>

『犯人に告ぐ』(2007年10月27日公開)

監督：瀧本智行 脚本：福田靖 原作：零井脩介「犯人に告ぐ」(双葉社 刊)
出演：豊川悦司 石橋凌 小澤征悦 笹野高史 片岡礼子 井川遥 松田美由紀

『きみの友だち』(2008年7月26日公開)

監督：廣木隆一 脚本：斉藤ひろし 原作：重松清「きみの友だち」(新潮社 刊)
出演：石橋杏奈 北浦愛 吉高由里子 福士誠治 大森南朋 柄本明 田口トモロヲ 宮崎美子

『その日のまえに』(2008年11月1日公開)

監督：大林宣彦 脚本：市川森一 原作：重松清「その日のまえに」(文藝春秋 刊)
出演：南原清隆 永作博美

『パレード』(2010年2月20日公開)

監督・脚本：行定勲 原作：吉田修一「パレード」(幻冬舎文庫)
出演：藤原竜也 香里奈 貫地谷しほり 林遣都・小出恵介

第60回ベルリン国際映画祭 パノラマ部門 国際批評家連盟賞受賞

『武士道シックスティーン』(2010年4月24日公開)

監督：古厩智之 脚本：大野敏哉 古厩智之
原作：誉田哲也「武士道シックスティーン」(文藝春秋 刊)
出演：成海璃子 北乃きい

『白夜行』(2011年1月29日公開)

監督：深川栄洋 脚本：深川栄洋、入江信吾、山本あかり
原作：東野圭吾「白夜行」(集英社刊)
出演：堀北真希 高良健吾 船越英一郎

『毎日かあさん』(2011年2月5日公開)

監督：小林聖太郎 脚本：真辺克彦 原作：西原理恵子(毎日新聞連載・毎日新聞社刊)
出演：小泉今日子 永瀬正敏

第14回上海国際映画祭 アジア新人賞最優秀作品賞受賞

『マイ・バック・ページ』(2011年5月28日公開)

監督：山下敦弘 脚本：向井康介 原作：川本 三郎(平凡社 刊)
出演：妻夫木聡 松山ケンイチ

以上

【お問い合わせ先】 (マスコミ関係) 広報部 TEL03(4330)8080
(IR関係) IR経理部 TEL03(4330)8089